快適な北方都市の創造 〈世界冬の都市市長会〉



抱えています。

いけないという、共通した課題を がらまちづくりを行なわなければ 寒冷の厳しい気象条件を克服しな

〈世界冬の都市市長会〉の活動をご存知でしょうか。 「冬は資源であり、財産である」というスローガンを掲げ、 課題解決や冬の都市ならではの知恵を分かち合ってきました。 ひと冬に6mの降雪があるのに多くの人口を抱え、 社会インフラが整備された札幌は、 冬を資源に変えることで発展し続けている好例です。

今井啓二さん

いまい けいじ

1955年生まれ。北海道上川郡新得町出身。小樽商科大学卒業、 札幌市役所。財団法人地域創造(企画課長)派遣、財団法人 札幌市芸術文化財団(総務課長)派遣、企画課長、教職員人 事担当課長、連絡調整担当部長などを経て、2011年より現職。

(世界冬の都市市長会)(以下、

界冬の都市市長会

札幌市総務局国際部長

されたことによって誕生しました。

〈北方都市会議〉

の開催が提唱 (昭和56 市長

は、

1981年

北方圏に位置する都市は、積雪

呼びかけに6カ国9都市が賛同し ようではないか、という札幌市の 風土の似ている世界の北方都市が というスローガンのもと、気候・ し合い、快適な北方都市を創造し 「冬は資源であり、財産である 共通する課題について話

2013年(平成25)、札幌市で開かれた実務者会議

それまでの活動が評価され、 ました。 1997年 (平成9) には トワークのさらなる強化を目指し アメリカ・アンカレッジ開催)ではネッ 録されています。 経済社会理事会にNGOとして登 長会〉が設立され、会議の名称も 会員制の組織として〈北方都市市 〈北方都市市長会議〉に変更され

リカ・アンカレッジ開催)において た名称変更の検討を始めました。 せられてきました。こうしたこと 回会議が終ったころでしたか、南 に変更し、今に至っています。来 会の名称を〈世界冬の都市市長会〉 から、北方だけでなく南方も含め 半球の複数の都市からも関心が寄 冬は南半球にもあります。第7 (2004年〈平成16〉アメ

人くらい住んでいるということで、 トによると、北方圏地域には10億 スのシンクタンクが調べたレポー

何回目かの会議のときにイギリ

ネットワークがアジア、北米、ヨ で開催され、雪でつながる独自の ました。翌年、第1回会議が札幌 ーロッパの北方都市の間に形成さ

和63〉カナダ・エドモントンで開催) 専門家や学術研究者が発表する 技術を出展する〈冬の見本市〉 は、企業や団体が冬関連の商品や ョンに発展しました。 モノと技術が行き交うコンベンシ れるようになり、情報に加えて、 〈冬の都市フォーラム〉 が併催さ また、第3回会議(1988年〈昭 から

第6回の会議(1994年〈平成6) 国連

う。このように、 る場があればと思われたのでしょ そのような北国のノウハウ、生活 温かみもあるし、ほかの素材には だいたことにある、といいます。 助役が札幌に講演で来られた際 フィンランドの首都ヘルシンキの そのきっかけの一つになったのは、 の知恵をいろいろな場面で交換す れたものだったようです。それで、 ない良さがあって、デザインも優 大変珍しいものでした。木製だと 木製の遊具をプレゼントしていた 木製の遊具というのは、当時、 (当時)によって提唱されました。 最初の人のつな

(2014年〈平成26〉) 1月、 市

見交換が行なわれ、まちづくり 除排雪、都市計画、観光促進、 する手立てを学んできました。 のヒントや厳しい気象条件を克服 知恵と経験を分かち合うための意 分野について、それぞれの都市 のライフスタイルなどさまざまな 会議は16回目を迎えます。 これまで環境問題、都市交

きっかけは、木製の遊具

がりは北欧です。 《北方都市会議》 は、板垣武四市

当時の世界の人口からみても思いのほか多いのです。長い歴史を持のほか多いのです。長い歴史を持いることから、生活の知恵や工夫、いることから、生活の知恵や工夫、いて、市長が集まって話し合っていて、市長が集まって話し合って

国際感覚のルーツ

当時の先駆的な構想に触れること 進められました。大通公園、碁盤 獣医学)をはじめ、多くの外国人技 業、農業、水産業など、開拓のほぼ全領域 85年:アメリカ人 道路建設、鉱業、工 ができます。 の目の街並みなど身近なところで 工業などの技術を導入し、開拓が 師を集中して招き、積極的に農業、 ~1931年:アメリカ人 近代農法及び ホーレス・ケプロン(1804~18 あります。そのときに、 り前に、開拓使が置かれた歴史が 北海道には、今から140年余 エドウィン・ダン (1848 海外から

また、札幌の国際化が進んだ背景としては、1972年(昭和4)の冬季オリンピックの開催が大きいです。インフラ整備などは10年い方15年早まったと言われていますが、それ以上に世界中の注目がまり、海外から大勢の方が訪れ





上:エストニア・マールドゥで、2011年(平成23)開催された第14回冬の都市市長会議 右上:モンゴル・ウランバートルで、2012年(平成24)開催された第15回冬の都市市長 会議 右下:アメリカ・アンカレッジで行なわれた〈冬の見本市〉 写真提供/札幌市

すが、実は札幌は、日本人による 北緯45度付近にあって優秀なホッ を知った気がします。3都市とも とつながっているんだということ ましたし、ビールでも札幌は世界 札幌は名前を知られるようになり という感覚も生まれたと思います。 ろ」の取り組みを進めています。 るビールを活用した文化の創出を す。歴史的にも深いかかわりがあ ビールづくり発祥の地でもありま 三大ビール名産地といわれていま プを栽培できる気候にあり、世界 せんか? このコマーシャルでも マーシャルを聞いた記憶がありま 札幌、ミルウォーキー」というコ からのお客さんをおもてなしする 目指して「ビールのまち さっぽ あるビール会社の「ミュンヘン、 1年を通じてポジティブに暮ら

勢の観光客が訪れるようになった りが国際的になり世界各地から大 ちが世界の人々に知られ、 というところが出発点となってい うか。雪まつりは、「冬を楽しむ_ じるところがあります。 ますが、市長会議の考え方にも通 表記)を生んだのではないでしょ さっぽろ雪まつり(以下、雪まつりと 後間もない1950年 します。そういう暮らし方が、戦 いう知恵が、北方圏にはある気が す、自然と共生しながら生きると (昭和25) に、 札幌のま 、雪まつ

> のは、先ほどの冬季オリンピックのは、先ほどの冬季オリンピック 大会開催の影響が大きいと聞いて 大会開催の影響が大きいと聞いて 長会でも幹事会や実務者会議など 長会でも幹事会や実務者会議など を札幌で何回かやっていますが、 を札幌で何回かやっていますが、 た会議の参加者は皆、大雪像を目 た会議の参加者は皆、大雪像を目 た会議の参加者は皆、大雪像を目 たっださったことを とても感激してくださったことを とても感激してくださったことを

うこそ)」を合言葉に、市民が外国

年(平成2)第7回会議は、札幌で年(平成2)第7回会議は、札幌で年(平成2)第7回会議は、札幌で和めてなのです。世界から多くの初めてなのです。世界から多くの都市に来ていただき、札幌のいろがあたりに直接触れたり、市民との交流を深めたりする機会にしたいと考えています。

北の都市ネットワーク







世界冬の都市市長会の会員都市の

右:ノルウェー・トロムソの市街 地。薪ストーブのための煙突が印 象的な家並み。写真提供/トロムソ市 上段:アメリカ・アンカレッジで。 自動車道をムースが歩く、 自然豊 かな立地。写真提供/アンカレッジ市 下段:ロシア・ユジノ・サハリン スク。色鮮やかな外壁が、長い冬 のまちに彩りを添える。写真提供/ ユジノ・サハリンスク市

うようになって、今年で12回目に ミュンヘン・クリスマス市を行な をまちづくりに生かそうと札幌で イベントです。その温かい雰囲気 観光客にとっても大変人気がある 輝く夢の世界のようで、市民にも かい灯りに照らされてキラキラと 市は五つあって、その一つがミュ 産です。 ネットワークそれ自体が大変な財 トンからありました。 なります。大勢の市民や観光客が ンヘンです。ミュンヘンのクリス なつながりです。札幌市の姉妹都 いうと、姉妹友好都市交流も重要 都市を超え、30年も続けていると してかかわった都市は世界150 ましたが、これまで市長会議を通 スキーの普及なども取り入れてき 灯の導入、スノーホッケーや歩く マス市は、イルミネーションの暖 海外諸都市とのネットワークと 市長会議を通して、ナトリウム

ういう施策・情報を持っていたは 恵のストックです。そのようなネ ない」とか「確かこの都市ならそ を深めていきたいと考えています。 び合い、互いのまちについて理解 と思っています。 ットワークを大切にしていきたい いうネットワークがあるかもしれ ず」と頭に思い浮かぶ、まさに知 いざ何かあったときに、「じゃ あの都市あの人に聞けばこう

誰もが暮らしやすいまちに

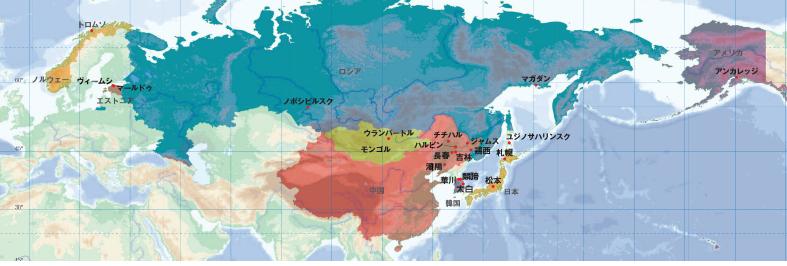
そうしたこともあってDPI議長 ショナル)の世界本部が置かれおり、 Peoples' International:障がい者インターナ 考慮したまちづくりに努めること 報告などがありました。ウィニペ アクセシビリティ」に関する基調 による「冬の都市における交通と ダ・ウィニペグで開催されました。 グ会議では、アクセシビリティを を参加都市が決議しました。 「時ここにはDPI(Disabled 私が担当した第7回会議はカナ

楽しみにしている冬のイベントに

妹友好都市との相互の交流を通し なってきています。このように姉

内通路でつなぐまちづくりをして いました。そうすると冬の寒さや てダウンタウンのビルの2階を屋 た。また、スカイウォークといっ ペグでは低床バスが走っていまし かけますが、既に当時からウィニ 今では低床バスを当たり前に見

ても互いのまちづくりの施策を学





上:2013年(平成25)10月現在の会員 都市。北方圏からアジア地域に遷ってい ることがわかる。

右:次回2014年(平成26)1月に世界冬 の都市市長会議が開催される韓国・華川。 韓国で最も早く分厚い氷が張る華川郡で ヤマメを素手で捕まえる冬の体験祭 りが行なわれている。写真提供/華川郡

左:札幌市役所ロビーにできた、〈元気 左・札幌川牧州ロビーにできた、〈元式 カフェ〉。光が差し込むロビーに、居心 地の良い空間をつくっている。ほかの自 治体も、是非真似してほしいカフェであ

> 書館にあります。 福祉総合センター、

るために設けられているものです。 における障がい者雇用の促進を図

市役所ロビーのほか、社会

それに中央図

ていきたいと思います。

と交流することや、 が接客などを通じてさまざまな人 きます。また市役所ロビーには、 バリアフリーの歩行空間ができま ど誰もが安全・快適に移動できる 3月に札幌駅前通地下歩行空間が 子で街中を歩くことができます。 〈元気カフェ〉は障がいのある方 〈元気カフェ〉があります。この した。冬でも安心して行き来がで 札幌でも、 お年寄りや車イスの方な 2011年 (平成23 民間企業など

ことです。 気カフェ〉のことを知って、 携したのが韓国の大田広域市です に自分のまちに取り入れたという 姉妹友好都市の中で一番最近提 大田市長は札幌訪問時に すぐ 完

オープンマインドな 国際性を持つ北の都市

来た人間だから、 れています。自分たちもよそから ンドで非常に親しみやすいといわ も関係ありますが、オープンマイ かく親切なのかもしれません。 札幌は、都市がつくられた経緯 外から来る人に していくと思います。 海外からの来札者がますます増加

利便性が高まることにより、

きに、 と会って、 でしょう。留学を終え帰国したと 学生活のことについて話すという 歴史に培われたように思います。 国際的に開かれた風土は、そんな な取り組みに、より一層力を入れ ていただきたいですね。 のは、なかなか経験できないこと ランチミー ますと、 ります。 みとして留学生に関するものがあ て良いよ。また行きたい」と言っ いました。留学生が留学先の市長 これから力を入れていく取り組 友人や両親兄弟に「札幌っ 取り組みの例を一つ挙げ 一昨年、市長と留学生の 自分のまちのこと、留 ティングを初めて行な このよう

ばれている海外の都市は10都市で にかかわる仕事に就いて、 ちには、 ます。ここで学んだ留学生の人た 誘致に力を入れている大学もあり くつか事務所を置いて、 大切です。現在、新千歳空港と結 力を生かしてほしいと思います。 や観光などの分野で海外との交流 てもらい、 く上では、アクセス面の利便性も また、海外との交流を進めてい 札幌市内の大学には、 今後さらに多くの都市とつな 札幌のまちを好きになっ できれば札幌で、 留学生の 海外に その能 経済

道路の雪を気にすることなく車椅

る中、 PRして、 北米やヨーロッパの都 とから、 市の入会に取り組んでいく必要が

うし、 す。 点を当てたものが多くなっていま とをそれぞれのまちづくりの中に 課題に対しても各都市ができるこ に敏感だということもあるでしょ きていることから、環境問題に焦 ど地球環境の問題が大きくなって 最近の会議テーマは、 そういう地球規模の問題や

生かした観光という切り口をテ マに据えて会議を開催する予定で うということなのだと思います。 会議は、 次回韓国・華川での第16回市 自然環境の保全とそれ

取り入れて積極的に行動していこ



課題とテーマ

という課題を抱えています。 とってより魅力のあるもの、まち ネットの普及で世界の情報が容易 市がつながっています。 のにしていかなくてはならない づくりにおいてメリットがあるも に収集できるようになってきてい 現在、 市長会の活動を会員都市に 市長会では8カ国、 インター

またアジアの会員都市が多いこ

市長会の活動を積極的に

あると考えています。 冬の都市だからこそ自然環境 温暖化な

す。